

水戸信用金庫 News Release

2020 年 6 月 15 日

「しんきん圏央道アライアンス」

SNS「Instagram」の投稿スタート

水戸信用金庫(本店:水戸市 理事長:塙 由博)を含む圏央道沿線の 5 つの信用金庫が協定を締結している「しんきん圏央道アライアンス」では、2020 年 6 月 15 日に SNS「Instagram」公式アカウントを開設いたしました。この取組みは、日本財団「わがまち基金」を活用した地域創生支援スキーム「信用金庫の広域連携による圏央道沿線地域の『地域資源』『地域産品』の発掘・発信プロジェクト」の一環であり、今後も地域経済の活性化に資する具体的な支援策を検討・実施してまいります。

各信用金庫職員が「地域レポーター」となり、信用金庫職員だからこそ知っている隠れた名産品や自然景観などを掘り起こし、地域の魅力を発信してまいります。

【SNS「Instagram」のアカウント開設について】

アカウント名:Deep 圏央道

コンセプト:信用金庫の「地域レポーター」と「ディーピー」が圏央道沿線の 5 つの地域から旬な情報をお届けします。

企画:しんきん圏央道アライアンス

運営:アルピン株式会社



ぼくの名前は「ディーピー」。
地域の魅力を「深掘り」しながら発信していくよ。

(フォローはこちら)



【信用金庫の広域連携による圏央道沿線地域の『地域資源』『地域産品』の発掘・発信プロジェクト】

本プロジェクトは、日本財団「わがまち基金」の助成事業です。圏央道沿線地域の活性化、にぎわいの創出をめざし、しんきん圏央道アライアンスを活用した「地域資源」と「地域産品」の地域ブランド化、魅力発信の実現を目指す取組みです。具体的には、情報誌の発行や広域物産展などを予定しております。各金庫においても様々な事業を実施していく予定です。

【しんきん圏央道アライアンス】

圏央道沿線に本・支店を置く 5 つの信用金庫が、地域を横断した信用金庫の新たなネットワークを構築することにより圏央道沿線等の地域活性化や観光資源の活用など、地域貢献・地域創生を通じて地域経済の発展につなげることを目的とした協定です。(協定締結日:2018 年 12 月 21 日)

(協定締結金融機関)

千葉信用金庫(千葉県千葉市)、平塚信用金庫(神奈川県平塚市)、多摩信用金庫(東京都立川市)、埼玉縣信用金庫(埼玉県熊谷市)、水戸信用金庫(茨城県水戸市)

以上

【本件についてのお問い合わせ先】

水戸信用金庫 営業統括部地域活性室 川村

Tel 029-222-3315